

曾於市社協の地域福祉支援事業

市内全域で、26の校区社会福祉協議会が活動を展開

それぞれの地域の特性を活かしたサロン等の活動を通じて、住民相互の支え合いの地域づくりが進められています。

活動の柱の一つとして、自治会に1名以上の在宅福祉アドバイザーを配置し、要援護者へのキメの細かい見守り活動を行う「ささえあいネットワーク事業」も取り組まれています。今年度からは、より小地域の福祉を高めようと自治会を単位とした「ささえあいマップづくり」に積極的に取り組む校区もあります。

平成23年度までに地域福祉活動計画を14校区社協が策定し、年間6～7回開かれた住民座談会は、地域で生活する当事者である住民が地域に目を向け、地域課題を把握、共有し、その解決を検討する場となり、意義あるものとなりました。



(地域福祉活動計画)

ほっとな心をお届けし、住民がほっとする暮らしを支援するために… 【ほっと♥サービスたからべ】

「ほっと♥サービスたからべ」は、財部町をモデル地域として平成24年2月1日からスタートした住民参加型福祉サービスです。

サービスを利用する人も提供する人も地域に住む住民で、依頼会員と協力会員の間で生活課題に対する支え合い活動が行われています。

－ 立ち上げの経緯 －

- ①財部町住民400名へのアンケート調査
- ②住民から16名の検討委員を選出し、3回の検討委員会を開催
- ③先進地研修を実施
- ④ほっと♥サービスたからべ実施要項を作成
- ⑤協力会員と依頼会員を募集
- ⑥協力会員への講習会を開催
- ⑦平成24年2月1日サービススタート

(サービス(電球交換))

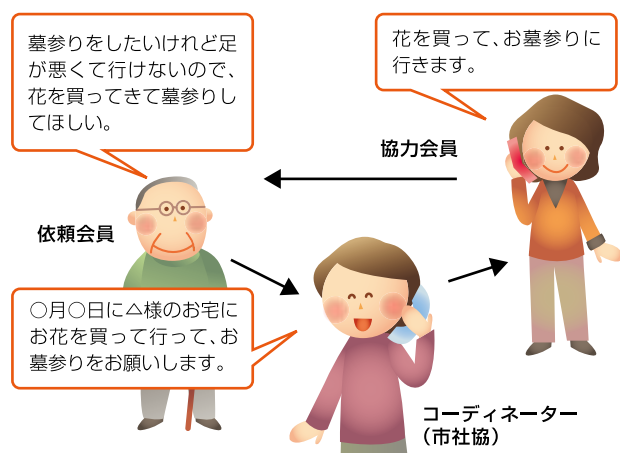


(協力会員連絡会)

依頼会員と協力会員数(平成24年6月末現在)

| | | | |
|----------|-----|----------|-----|
| 依頼会員 | 12名 | 協力会員 | 16名 |
| 主なサービス内容 | | | |
| ●ゴミ出し | | ●電球交換 | |
| ●墓参り代行 | | ●家庭菜園づくり | |

<サービスのしくみ>



自助、共助を意識した地域づくり…「住民の力で福祉のまちづくり」の実現に向けて、一步一步進んでいます。